

4月の中小企業月次景況調査 (茨城県)

〔平成28年4月末現在〕

平成28年5月12日
茨城県中小企業団体中央会

「景況」「売上高」「収益状況」の主要3指標DIを見ると、「景況」「収益状況」「売上高」全ての指標で改善した。

業種別に見ると、製造業では、「景況」「売上高」「収益状況」全ての指標で改善した。非製造業では、「景況」「売上高」「収益状況」全ての指標で悪化した。

景況DI

製造業は、前月比32.0ポイント改善の-20.0ポイント、非製造業は、前月比13.0ポイント悪化の-47.8ポイント、全体では、10.5ポイント改善の-33.3ポイントとなった。

売上高DI

製造業は、前月比20.0ポイント改善の-12.0ポイント、非製造業は、前月比17.4ポイント悪化の-34.8ポイント、全体では、2.1ポイント改善の-22.9ポイントとなった。

収益状況DI

製造業は、前月比20.0ポイント改善の-36.0ポイント、非製造業は、前月比17.4ポイント悪化の-39.1ポイント、全体では、2.1ポイント改善の-37.5ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に業界景況ウォッチング連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

情報連絡員一覧表（茨城県中央会・平成28年4月分）

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合及び組合員の現況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製 造 業	食料品	パン	学校給食用のパン製造は、少子化による児童数の減少、衛生面に掛かる経費の増大、クレームの対応、機械の老朽化、後継者の問題など多くの問題を抱えている。食育の一環として業者は頑張っているが、経営面は大変である。利益が多くあれば、投資もできるが現在のままでは、諸経費が掛かり過ぎてしまい、辞退者が続出してしまふ恐れがあり、将来不安である。
		味噌	
		酒	○県内全体の課税移出数量・業界全体の現状 3月の課税移出数量は、前年前月比101.2%と8ヵ月振りに前年を上回ったが、普通酒は95%と落込が続いている。しかし、特定名称酒の伸び率は前年同月比110.8%と近年で最も伸び率が高く、普通酒の落込みをカバーすることができた。また、生酒についても平成25年度以降、前年を上回っている。本格焼酎は、出荷調整などもあり、前年同月比89.6%と低調であった。全国の清酒輸出は、前年同月比102.7%の伸びに止まったが、金額ベースでは112.4%と2桁増を維持している。 ○県内当業界について 春の一大イベントとして、4月23日(土)に「新酒を唄く会」および「きき酒選手権大会」を水戸三の丸ホテルにおいて開催。見込を大幅に上回る来場者があり、日本酒ファン層の広がりと、当業界に対する消費者の後押しが感じ取れた。[来場者推移：H26年260名、H27年320名、H28年430名] 5月15日からのG7科学大臣会合におけるレセプション・晩餐会では、当県産酒による乾杯と自慢の酒を堪能いただくため、内閣府、茨城県、つくば市との連携による事前準備に注力していきたい。
		納豆	納豆用の国産大豆の価格が上昇し、少し売価が上昇したが、厳しい状況である。特に茨城産大豆の不足が厳しい状況である。 新年度に入り、大手メーカーの売価が少し上昇した。 人手不足により、増産できない企業も出てきている。
		菓子	4月は売上、収益共に対前年比減少。4月末から5月8日までのゴールデンウィークに期待。
	繊維工業	織物	
		縫製	ゴールデンウィーク前まで各社ともかなり忙しかった。人材不足による納期遅れを忙しさと間違えている場合もあるのでしっかりと見極めていきたい。
		袋物	
	木材・木製品	製材	製品の荷動きは、3月同様低調で回復感が見られない状況である。また、製品価格も低迷している。
		プレカット	3月より加工坪数は増加したが、目標には至らなかった。5月の予定も少しは入ってきている。回収でやや遅れが出始めている。
	紙・紙加工	段ボール	昨年並の販売量を維持したが、お客様の動きは鈍く今後は心配される。大手メーカーが中小の仕事にも力を入れ始め、量を増す傾向にあり、販売単価のみ安くなってしまい、収益の悪化が懸念される。
	印刷	軽印刷	
		総合	例年に比べ、繁忙感が乏しく、売上高や収益状況が低調に推移した。
	化学・ゴム	プラスチック製品	
	窯業・土石製品	石材	
		コンクリート製品	
		焼物	春の行楽シーズンを迎え、笠間の陶炎祭の来場客数は最高の55万人を記録。多くの方にご来場いただけたことは良かったが、その反面、路上駐車等で近隣の方にご迷惑をかけてしまった。来年の開催に向け、今年の課題を克服できるように努力していきたい。
	鉄鋼・金属	鍍金	受注は、前年対比1割程度減であるが、収益状況は前年と同程度で大きな落込はなかった。来月は4月の売上の落込分と連休の影響が出てくるため、経営環境の悪化が予想される。 原材料価格は前年度並であるが、灯油・ガソリン・電気代等の価格が昨年より下がっているため、売上減による収益の低下を和らげている。 業界全体の景況としては、前年より1割減と少しだけ悪い状況で新年度がスタートした。
	一般機器	精密機器	
		工業団地	①対象7組合員(製造会社)の売上状況は、増加0社、減少7社、全体増減率は76%となった。 ②市場(得意先生産等)動向と組合員の影響 ・昨年の排ガス規制の駆け込み需要の反動が出て、各社ともに大幅に受注が減少した。 ・排ガス規制をクリアした新型車両の受注が盛り上がり、今後も低調予想である。 ・雇用人員は受注減の影響により徐々に減少させる見込みである。
電気機器	電化機器	当月の生産高は、前年同月比16百万円増の738百万円。自動車関連事業所では7.3%の増に比較し、家電関連事業所が△21.9%と依然として生産高は上向きにならない。	
輸送機器	自動車部品		
	昇降機		
	その他の製造業		

情報連絡員一覧表（茨城県中央会・平成28年4月分）

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合及び組合員の現況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
卸売業	水産卸	精算所取扱高は前年対比2.07%の増加。量販店の売上高が伸びており、冷蔵庫の在庫数量および出入庫数量が増加した。
	県南地区卸売	
	食品卸売業	野菜に関しては、前年同月比で数量微増、単価安で推移した。前年同様、今年も曇りがちな天候であったため、単価高となった。果実に関しては、前年対比で数量並・単価高で推移した。柑橘類は、出荷を前倒したことにより数量減・単価高となった。
	セメント	袋セメント出荷袋数は前年同月比約10%減少。全国的に見ても約10%減少で推移しており、今後も引き続き減少が予想される。
小売業	県北地区共同店舗	3月下旬にオープンした道の駅の影響はないものの、前年同月比90%を下回り、かなり厳しい状況である。
	県央地区共同店舗	食料品の売上は増加したが、衣料品・装飾品などは売上を確保することができなかった。今後、来店頻度をあげる工夫をして客数増につなげていく。
	県南地区共同店舗	
	クレジット	
	家電	4月の売上高は、低調に推移。家電大型店志向の消費者のハートをつかむことは難しいが、疎遠にならない様に訪問活動の継続を推進していきたい。
	石油 農機具	
	中古車	オークション事業では、出品台数の減少が続いている。円高の影響により、輸出が減少に転じている。 中古車販売も熊本の地震の影響により、新車の納車が遅延し、在庫が不足している。
商店街	水戸	
	筑西	4月10日に商店街事業の「さくらまつり」を開催し、当日は晴天にも恵まれ大盛況であった。商店街活動を広く地域住民に知らせることができ、各個店の販売につながった。
建設業	総合	
	電気工事	
	管工事	
	交通安全施設業 鉄筋	
サービス業	ホテル・旅館	4月は歓送迎会や春のイベントの開催、ゴールデンウィークなどが重なり、入込客数の増加が見られた。なかでも、インバウンドの実数は急激な伸びを示している。しかし、こういった状況は県内全域に見られるわけではなく、各エリア間で格差が広がってきている。
	自動車整備	組合員事業場の車両在庫状況指数である継続検査台数(持込件数)の対前年同月比は、普通車、軽ともに減少である。 4月の対前年同月比 ・普通車・・・88.5% ・軽自動車・・・90.9%
運輸業	一般貨物運送	平成28年4月度の赤帽茨城県軽自動車運送協同組合の組合員総数114名。車輛台数150台で増減はなし。 全国赤帽連合会の4月末現在の組合員総数は8,949名。車輛台数10,536台である。
	県北地区一般貨物自動車運送	全体的に発送物量が低調となっている。また、燃料価格が値上がり、収益は依然厳しい状況である。
その他の非製造業		

非製造業

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	パン	食の安心安全は当然であるが、パン業界の場合は常に満点といえる所は少ないと思う。(地域の温度差はあるが、異物混入などの問題があれば第三者を入れて、結果が出るまで営業停止。)給食会は業者をサポートしなければならない立場であるのに、話が解ってもらえないのが残念である。
	酒	3月末全国で119自治体が乾杯条例施行、国酒である日本酒で乾杯を提唱し、各種団体へ要請願いたい。
	納豆	<ul style="list-style-type: none"> ・人手不足への対策がほしい。 ・国産大豆の増産をお願いしたい(農水省)
商店街	筑西	人口減少が著しく、対策に真剣に取り組んでいきたい。
小売業	石油	揮発油税に消費税を課税する二重課税の廃止。

月次景況調査 4月のDI (前年同月比)

項目	全 体			製 造 業		非 製 造 業			
	4月	3月	前月比	4月	3月	前月比	4月	3月	前月比
景況	▲ 33.3	▲ 43.8	10.5	▲ 20.0	▲ 52.0	32.0	▲ 47.8	▲ 34.8	▲ 13.0
売上高	▲ 22.9	▲ 25.0	2.1	▲ 12.0	▲ 32.0	20.0	▲ 34.8	▲ 17.4	▲ 17.4
収益状況	▲ 37.5	▲ 39.6	2.1	▲ 36.0	▲ 56.0	20.0	▲ 39.1	▲ 21.7	▲ 17.4
販売価格	▲ 8.3	▲ 10.4	2.1	▲ 8.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 8.7	▲ 17.4	8.7
取引条件	▲ 14.6	▲ 25.0	10.4	▲ 16.0	▲ 24.0	8.0	▲ 13.0	▲ 26.1	13.1

中小企業月次景況調査(平成28年4月)DI値(前年同月比)

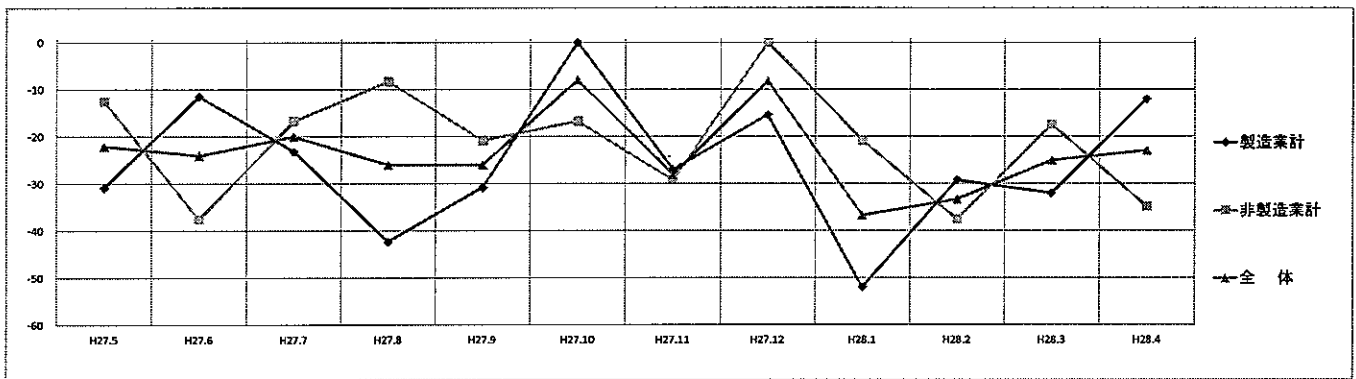
	売上高			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働率			雇用人員			業界の景況																										
	DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)																									
		増加	不変		減少	増加		不変	悪化		悪化	好転		不変	悪化		好転	不変		悪化	好転		不変	悪化		好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化																	
食料品	△ 16.7	2	1	3	6	△ 33.3	0	4	2	6	△ 33.3	0	4	2	6	△ 33.3	0	4	2	6	△ 33.3	0	4	2	6	△ 33.3	0	4	2	6	0	1	4	1	6																
繊維工業	0.0	1	1	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	0	2	1	3	0	2	1	3													
木材・木製品	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0	2	0	2	0	2	0	2													
紙・紙加工品	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1													
印刷	△ 100.0	0	0	2	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 100.0	0	0	2	2	△ 100.0	0	0	2	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2											
化学・ゴム	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1													
窯業・土石製品	0.0	1	2	1	4	25.0	1	3	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4													
鉄鋼・金属	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1													
一般機器	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2											
電気機器	100.0	2	0	0	2	0.0	1	0	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2											
輸送機器	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1											
製造業計	△ 12.0	6	10	9	25	△ 12.0	2	16	5	25	△ 8.0	2	19	4	25	△ 16.0	1	19	5	25	△ 36.0	1	14	10	25	△ 32.0	0	17	8	25	△ 24.0	0	19	6	25	△ 20.0	0	19	6	25	△ 20.0	0	19	6	25						
卸・売業	25.0	2	1	1	4	50.0	2	2	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	4	0	4	
小売業 (商店卸含む)	△ 54.5	1	3	7	11	△ 27.3	0	8	3	11	△ 27.3	0	8	3	11	△ 63.6	0	4	7	11	△ 45.5	0	6	5	11	△ 45.5	0	6	5	11	△ 18.2	1	7	3	11	△ 63.6	0	4	7	11	△ 63.6	0	4	7	11						
サービス業	0.0	1	0	1	2	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	
建設業	△ 50.0	0	2	2	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	
運輸業	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	1	1	1	3	50.0	1	1	0	2	0.0	1	1	0	2	0.0	1	0	1	2	△ 100.0	0	0	0	1	1	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	2	0	2
非製造業計	△ 34.8	4	7	12	23	△ 6.7	2	10	3	15	△ 8.7	3	15	5	23	△ 13.0	1	18	4	23	△ 39.1	2	10	11	23	△ 30.4	1	14	3	23	△ 8.7	1	19	3	23	△ 47.8	1	19	3	23	△ 47.8	1	19	3	23						
全体	△ 22.9	10	17	21	48	△ 10.0	4	23	8	40	△ 8.3	5	34	9	48	△ 14.6	2	37	9	48	△ 37.5	3	24	21	48	△ 31.3	1	31	16	48	△ 20.0	1	18	6	25	△ 16.7	1	36	9	48	△ 33.3	4	24	20	48						

D I 値推移表 (H27.5月 ~ H28.4月期)

《売上高の推移》

前年同月比	H27.5	H27.6	H27.7	H27.8	H27.9	H27.10	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4
食料品製造業	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7
製造業(食料品製造業以外)	▲ 40.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 35.0	0.0	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 36.8	▲ 36.8	▲ 10.5
製造業計	▲ 30.8	▲ 11.5	▲ 23.1	▲ 42.3	▲ 30.8	0.0	▲ 26.9	▲ 15.4	▲ 52.0	▲ 29.2	▲ 32.0	▲ 12.0
卸売業	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	▲ 25.0	0.0	50.0	50.0	25.0
小売業(商店街含む)	▲ 27.3	▲ 63.6	▲ 36.4	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 72.7	▲ 9.1	▲ 27.3	▲ 81.8	▲ 40.0	▲ 54.5
サービス業	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
建設業	▲ 20.0	▲ 40.0	20.0	20.0	20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 50.0
運輸業	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0	50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0
非製造業計	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 20.8	▲ 16.7	▲ 29.2	0.0	▲ 20.8	▲ 37.5	▲ 17.4	▲ 34.8
全体	▲ 22.0	▲ 24.0	▲ 20.0	▲ 26.0	▲ 26.0	▲ 8.0	▲ 28.0	▲ 8.2	▲ 36.7	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 22.9

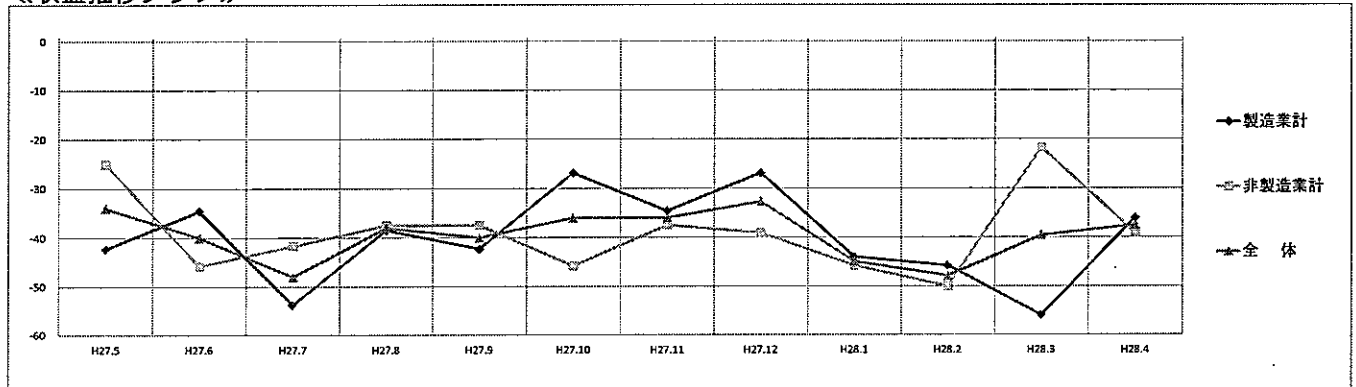
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	H27.5	H27.6	H27.7	H27.8	H27.9	H27.10	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4
食料品製造業	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 50.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 55.0	▲ 45.0	▲ 50.0	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 45.0	▲ 52.6	▲ 57.9	▲ 31.6
製造業計	▲ 42.3	▲ 34.6	▲ 53.8	▲ 38.5	▲ 42.3	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 26.9	▲ 44.0	▲ 45.8	▲ 56.0	▲ 36.0
卸売業	0.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0
小売業(商店街含む)	▲ 27.3	▲ 54.5	▲ 45.5	▲ 54.5	▲ 45.5	▲ 63.6	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 72.7	▲ 81.8	▲ 40.0	▲ 63.6
サービス業	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
建設業	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 25.0
運輸業	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0
非製造業計	▲ 25.0	▲ 45.8	▲ 41.7	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 45.8	▲ 37.5	▲ 39.1	▲ 45.8	▲ 50.0	▲ 21.7	▲ 39.1
全体	▲ 34.0	▲ 40.0	▲ 48.0	▲ 38.0	▲ 40.0	▲ 36.0	▲ 36.0	▲ 32.7	▲ 44.9	▲ 47.9	▲ 39.6	▲ 37.5

《収益推移グラフ》

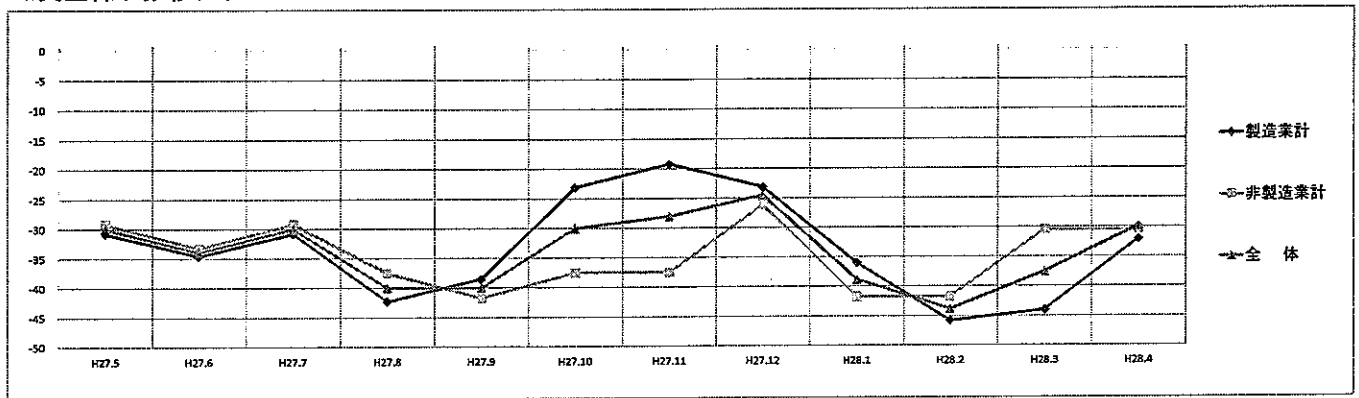


D I 値推移表 (H27. 5月 ~ H28. 4月期)

《資金繰りの推移》

前年同月比	H27. 5	H27. 6	H27. 7	H27. 8	H27. 9	H27. 10	H27. 11	H27. 12	H28. 1	H28. 2	H28. 3	H28. 4
食料品製造業	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 33.3
製造業(食料品製造業以外)	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 45.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 47.4	▲ 47.4	▲ 31.6
製造業計	▲ 30.8	▲ 34.6	▲ 30.8	▲ 42.3	▲ 38.5	▲ 23.1	▲ 19.2	▲ 23.1	▲ 36.0	▲ 45.8	▲ 44.0	▲ 32.0
卸売業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0
小売業(商店街含む)	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 54.5	▲ 63.6	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 36.4	▲ 63.6	▲ 63.6	▲ 50.0	▲ 45.5
サービス業	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 25.0
運輸業	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0
非製造業計	▲ 29.2	▲ 33.3	▲ 29.2	▲ 37.5	▲ 41.7	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 26.1	▲ 41.7	▲ 41.7	▲ 30.4	▲ 30.4
全体	▲ 30.0	▲ 34.0	▲ 30.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 30.0	▲ 28.0	▲ 24.5	▲ 38.8	▲ 43.8	▲ 37.5	▲ 29.8

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	H27. 5	H27. 6	H27. 7	H27. 8	H27. 9	H27. 10	H27. 11	H27. 12	H28. 1	H28. 2	H28. 3	H28. 4
食料品製造業	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 33.3	0.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 35.0	▲ 10.0	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 45.0	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 50.0	▲ 42.1	▲ 57.9	▲ 26.3
製造業計	▲ 30.8	▲ 15.4	▲ 34.6	▲ 30.8	▲ 38.5	▲ 23.1	▲ 26.9	▲ 26.9	▲ 44.0	▲ 37.5	▲ 52.0	▲ 20.0
卸売業	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0
小売業(商店街含む)	▲ 54.5	▲ 63.6	▲ 63.6	▲ 63.6	▲ 72.7	▲ 63.6	▲ 63.6	▲ 54.5	▲ 81.8	▲ 81.8	▲ 60.0	▲ 63.6
サービス業	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	0.0
建設業	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 50.0
運輸業	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0
非製造業計	▲ 29.2	▲ 50.0	▲ 45.8	▲ 41.7	▲ 41.7	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 39.1	▲ 54.2	▲ 54.2	▲ 34.8	▲ 47.8
全体	▲ 30.0	▲ 32.0	▲ 40.0	▲ 36.0	▲ 40.0	▲ 30.0	▲ 32.0	▲ 32.7	▲ 49.0	▲ 45.8	▲ 43.8	▲ 31.9

《景況推移グラフ》

